

桃陵中だより

京都市立桃陵中学校 校長 浅井 晃

12月号 令和2年11月30日

学校教育目標

『自ら学ぶ 豊かな心をもつ』

『社会に貢献する 生徒を育む』

修学旅行に行ってきました！

3年生は11月3日（火）から2泊3日で長崎に修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ素晴らしい行事となりました。1泊目の「変なホテル」でのこと、男子の棟で初めてホテルの部屋に入るときに、“部屋の入り口がとてもきれいなため、靴のまま入るのはよくない”と考えたのでしょう。履いてきた靴を扉の外側に並べはじめました。それを見た他の部屋の男子も見習い、次々と扉の前に靴が並べられました。しばらくすると、“ホテルは靴のまま入って、中で脱いで室内ではスリッパでいいのでは”と主張する生徒が現れ、きっとそれが正しいだろうと考え、今度は次々と靴が片付けられて行きました。この生徒達の行動に感心しました。まず、知識



ではなく自分で状況判断して靴を外に並べ、コミュニケーションして情報を他の部屋に伝達して、次に、にこだわることなく、よりよい考えに変更して、再び、コミュニケーションをとって情報を他の部屋に伝達して、全部屋に正しい情報が行き渡りました。こんなことが当たり前に行動できる3年生の“規範意識の高さ”と“判断力”に感動しました。2日目の夜のホテルで生徒が企画したレクリエーションも大変に盛り上がり、生徒全員の表情が輝いたことがとても印象的でした。1両貸し切り状態の新幹線、ハウステンボス、平和セシモニー、原爆資料館、長崎市内班別研修、吉野ヶ里遺跡、太宰府天満宮などのそれぞれの体験学習が3年生にとってかけがえのない貴重な経験になったことと思います。

地域とのつながりの中で ～ コロナ禍でも、できることを少しずつ ～

★地生連の活動

9月に「桃陵地域生徒指導連絡協議会」いわゆる“地生連”の児童・生徒の健全育成を願っての「元気になる標語」を南浜小学校児童と桃陵中学校生徒に募集しました。出品された作品は、標語を読むだけで元気がでる力作が今年も多く、優秀作品の選考も難しかったと聞いています。最優秀作品と優秀作品が決定しましたので、地生連の掲示板に掲載しています。ご覧ください。

◎最優秀作品 「みんなでね つらいときこそ ささえよう」 伏見南浜小学校

◎最優秀作品 「あなたには 仲間がいるから 顔上げて」 桃陵中学校

★ひまわりの会の活動

11月12日に「南浜地域子育て支援協議会 ひまわりの会」の運営委員会が南浜小学校にて開催され、12月8日に予定されている「ひまわりの会 総会」に向けての議題が検討されました。この社会情勢の中でも取り組みを一律中止にはせずに、新型コロナウイルス感染症の対策を徹底させながら、南浜地域の子供たちのためにできることを考えて、少しずつ再開していきましょう！ と話し合いました。

★子どもの集い・成人式

令和3年1月11日（月祝）に予定されていましたが「子どもの集い・南浜学区成人式」は中止です。

★文部科学大臣メッセージ「児童虐待の根絶に向けて ～地域全体で子供たちを育てるために～」

地生連の掲示板に掲載します。ご覧ください。

※裏面には「桃陵中学校 12月行事予定」を載せています。